

## 墓地対策

### 忠魂墓地対策の今後は

#### 遺族と協議を重ね考える



やまさき まさお  
山崎 正男 議員

答 植田副町長

黒潮町内における戦没者忠魂墓地は、13カ所、忠靈塔は2カ所。そのうち佐賀地域にある忠魂墓地は12カ所、忠靈塔が1カ所と認識している。

忠魂墓地は、ご親族によつて

その管理等が引き継がれてい

ることが最良ではないかとい

う基本認識を持つている。け

れども多くの戦没者の方々が、ご親族の墓地に改装されている実態もある。さらに遺族会の方々もご高齢となり、墓地の管理については大変な苦労をされていると推察している。

地区の遺族会等で対応してい

ると思われるが、この墓地のあり方や遺族会との協議について、また戦没者の追悼も踏まえ、町の今後の考え方を聞く。

最良の方策を考えていきた  
い。

ようになっているか。

が、形狀の変更等で安全策は取れないか。

## 環境整備

### 支所前溝の緊急処理を

計画に乗せて実施予定

問 現在佐賀支所前の溝が河川近くで泥が堆積し、それに

雑草が密殖し溝の流れが悪くなっている。緊急処理をする

か。来年度の予算に計上するか。早急に対応すべきではないか。

答 村越 地域住民課長

佐賀支所前の排水路は、今年度の地域整備事業として計画に乗せて事業実施予定。

年度内での作業実施により対応できる見込み。

問 佐賀診所から港へ出るカーブでの出入りに、車の運転が難しいとの批判を受ける

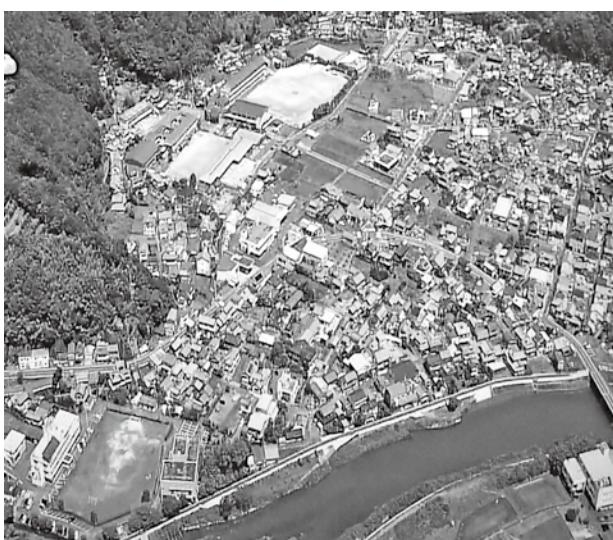
この道路の管理者である幡多土木事務所に、今後要望していきたいと思う。地域の生活排水すべてを道路管理者、あるいは行政で行うのはなかなか難しい課題があるので、住民力を借りながら対応したい。

答 今西建設課長

幡多土木事務所とガードレールの設置を含め、協議を行ふとともに町道管理者として舗装や縦断変更等ができるか、来年度において検討し対処したいと考えている。

## その他質問

※ 財産管理について  
※ 漁業の振興策について



佐賀総合支所周辺

これまで行政施策として各遺族会に補助金等も交付し、維持管理に一部が活用されていて、戦没者の追悼も踏まえ、町の今後の考え方を聞く。

十二分に協議を重ねながら、